



令和2年度 画像保存セミナー

日本写真学会では、次世代に伝えるべき写真画像およびその他の画像記録物の確実な保存を目指し、そのための知識の普及と技術の確立を目的に画像保存セミナーを開催して、今年で37回目を迎えます。銀塩写真を中心とするフィルムやプリント材料の保存・修復から、デジタル化された画像データの保存や活用まで幅広く取り上げ、参加者の皆様に有益な、基礎的な知識、最新の情報、活用例など、多岐にわたる内容を発信してきました。

本年度は、『非常時の画像保存一禍（わざわい）の中で写真を守る一』をテーマに美術館や博物館における防災に関する取り組みや災害からの復旧活動、被災資料の救援システム、災害資料の活用、コロナ禍におけるおうち時間を活用した写真整理や来館が難しくなった中での画像資源の活用の試みについて、事例に基づいた講演会を企画いたしました。セミナーを通して情報共有ができれば幸いです。

コロナ禍での新しい開催の方法として、動画配信スタイルでのセミナーを実施致します。セミナー終了後には、オンライン懇談会を設けております。講演者と参加者の有意義な意見交換の場として、画像保存に関心のある方、関連分野の多くの方々のご参加を賜りたく、案内申し上げます。

またセミナー当日、通信障害等で視聴できなかった場合や申し込みをしていたにも関わらず都合で視聴できなかった場合に備え、後日アーカイブ配信にて視聴できるようにもいたしました。質疑応答やオンライン懇談会へのご参加はできませんが、併せて検討のほど宜しくお願い致します。

主 催：一般社団法人 日本写真学会 画像保存セミナー実行委員会

日 時：2021年1月25日（月）

9時55分～17時30分 *事前収録の講演動画を配信

□オンライン懇談会

2021年1月25日（月）17時45分～19時15分（予定）

□アーカイブ配信 視聴可能期間（限定配信）

2021年2月1日（月）～26（金）（予定）

協 賛：日本写真芸術学会／公益財団法人日本博物館協会

公益社団法人日本写真家協会日本写真保存センター／日本アーカイブス学会

文化遺産国際協力コンソーシアム／文化財写真技術研究会／情報保存研究会

一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会／一般社団法人画像電子学会

一般社団法人日本印刷学会／一般社団法人日本画像学会（予定）

協 力：東京都写真美術館

後 援：一般社団法人文化財保存修復学会

セミナープログラム

9:55 開会挨拶 セミナー実行委員長

10:00 講演 1. 史料ネットによる水損写真資料の保全・応急処置－「思い出」をレスキューするために

10:55 神戸大学/歴史資料ネットワーク 松下正和

1995年の阪神・淡路大震災を契機に設立されたボランティア団体「歴史資料ネットワーク」が、被災地の文化財担当職員や地域史研究団体、住民とともにやってきた、写真プリントやアルバム、ネガフィルムなど写真資料の保全・応急処置法や課題について報告する。

11:00 講演 2. 一般家庭における写真整理の手法と事例

11:55 一般社団法人写真整理協会 浅川純子

一般家庭に眠る大量のアルバムやバラ写真。個人や家族の思い出の品が、継承と廃棄の選択を迫られている。さらに、目に見えないデータであるデジタル写真は、一層深刻な状況のまま放置されている。家庭における写真整理の必要性和手法を、事例と共に紹介する。

－ 休憩（80分）－

13:15 講演 3. ミュージアム画像資源の多様な楽しみ方を開拓する

14:10 国立近現代建築資料館/東京国立博物館 田良島哲

ミュージアムの作品・資料の情報をデジタル化する試みが始まって、そろそろ四半世紀がたつが、蓄積されたデジタル画像資源を通じて広く社会にミュージアムの魅力を伝える方法の開発はまだ道半ばである。館を訪れることが困難になった時代に提示すべき発想と手法を考えてみたい。

14:15 講演 4. 災害資料の利活用をめざした写真撮影と複製製作

15:10 筑波大学 白井哲哉

筑波大学と双葉町教育委員会は2013年に連携協定を結んで東日本大震災関係資料の保全及び調査研究を進めている。本講演はその成果である資料の写真撮影、複製製作、それらの情報発信の試みを紹介し、災害資料の利活用の現状及び課題を論じる。

－ 休憩（20分）－

15:30 講演 5. 高知県立美術館における石元泰博フォトセンターのアーカイブ活動と防災に関する取り組みについて

16:25 高知県立美術館 天野圭悟
塚本麻莉

当館では写真家・石元泰博のプリント約3万5千点及びフィルム約15万点、カメラ機材等の資料を収蔵しており、日々それらの整理・保管作業を行っている。その詳細と、当館が過去の豪雨水害で水没した被災施設であることを踏まえ、現状の防災事情について報告する。

16:30 講演 6. 大阪府北部を震源とする地震で被災した国立民族学博物館の復旧活動

17:25 国立民族学博物館 日高真吾

2018年6月18日に発生した大阪府北部を震源地とした地震で国立民族学博物館は被災し、約3か月の休館を余儀なくされた。本セミナーでは、国立民族学博物館の一連の復旧作業を紹介するとともに、より安全な博物館を目指した日常管理の在り方を提示する。

17:25 閉会挨拶 日本写真学会会長

参加申し込みについて

セミナー参加費（オンライン懇談会を含む）、およびアーカイブ配信の参加費

日本写真学会および協賛学協会々員	……………	6,000 円
非会員	……………	8,000 円
学 生	……………	2,000 円

*アーカイブ配信のみの参加費も同額となります。

（日本写真学会の賛助会員所属で非個人会員の方の取り扱いに関しては、賛助会費の口数に応じた人数枠に対して申し込み順に会員扱いとなります。枠を超えた分は非会員扱いとなります。会員枠が残っているかどうかにつきましては、ご面倒でも事務局にお問い合わせ下さい。）

オンライン懇談会 講演者と参加者の自由な討論の場、および参加者相互の情報交換や交流を深める場として、セミナー終了後に下記のとおり懇談会を開きます。

日時：2021年1月25日（月）17:45～19:15

講師への質問 受付期間 2021年1月25日（月）～1月31日（日）（予定）

セミナー／オンライン懇談会申込締切 2021年1月22日（金）

アーカイブ配信の参加申込締切 2021年2月26日（金）

アーカイブ配信は、録画配信講演申込の方とアーカイブ配信に申込こまれた方が視聴出来ます。

申込方法 日本写真学会ホームページ <https://www.spji.jp/> トップページの「イベント」より「令和2年度画像保存セミナー」の【参加申込】からオンラインでお申し込みください。

セミナー参加費支払方法 以下の方法でお願い致します。

◇ **写真学会正会員・学生会員 参加費支払方法（会員システムでのオンライン決済が出来ます）**

学会ホームページ <https://www.spji.jp/> の「ログイン」ボタンから ID（会員番号）とパスワードを入力してマイページにログインし、左側メニューの「イベント情報＞イベント申込」から参加の申込および参加費支払いをお願いします。
参加費をお支払いいただいた時点で参加登録が完了となります。

◇ **協賛・協力・後援学協会会員、賛助会員所属および非会員 参加費支払方法**

◎銀行振込の場合

銀行名；三菱 UFJ 銀行 新宿中央支店（469）
普通口座
口座名：一般社団法人 日本写真学会
画像保存セミナー参加申込
口座番号:4519541

◎郵便払込取扱票お支払の場合

（郵便局備え付けの振替用紙使用の際は、画像保存セミナー参加申込、参加費区分を通信欄にお書き下さい）
振込先；一般社団法人 日本写真学会
画像保存セミナー参加申込
郵便振替口座番号：00130-6-72818

なお、一旦振り込まれた参加費の返却は致しかねますので、当日ご都合が悪くなった場合は、アーカイブ配信の視聴でご対処をお願い申し上げます。

非会員の方：参加申込前に入会手続きを取って頂ければ会員価格での参加が可能となります。
 入会申込はこちらから⇒ <https://forms.gle/nYmhzmGfXZEsWaoG8>

連絡先

（一社）日本写真学会事務局 〒164-8678 中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内
E-mail：info@spji.jp Tel：080-2080-6972 Fax:03-3299-5887

日本写真学会の行動規範に基づく、オンライン大会等での遵守事項

- *参加登録後通知されるオンライン大会に参加するためのシステムの URL は、参加登録した本人のみで使用して下さい。URL は、他人に教えたり、SNS 等で公開したりしないでください。
- *参加者が取得したデータは、参加者本人の利用に限り、データの取り扱いには細心の注意を払い、オンライン画面を、スクリーンショットでむやみに取り込まない。又、これらのデータを不特定多数に流布しない様にして下さい。著作権の問題を含みますのでご遠慮願います。

日本写真学会にご入会下さい

この機会に、会員でない皆様には当学会に入会されることをおすすめします。
セミナー当日、受付に入会申込書がありますので、ご記入の上お申し込み下さい。
また、学会 HP（下記 URL）からも申し込めます。

年会費： 正会員 8,500 円 学生 3,000 円

一般社団法人 日本写真学会 事務局
〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5
東京工芸大学内
Tel. 03-3373-0724 Fax. 03-3299-5887
URL <https://www.spij.jp/>

このセミナーは、下記の組織で企画されました。

一般社団法人 日本写真学会

会 長：中野 寧 副会長：加藤 隆志 山田 勝実

画像保存セミナー実行委員会

委員長： 山口 孝子（東京都写真美術館）

委 員： 大関 勝久（名古屋大学）

白岩 洋子（白岩修復工房）

水口 淳（カメラ・写真技術解説家）

吉田 英明（オリンパス）

大林 賢太郎（京都芸術大学）

清野 晶宏（IMAGICA Lab.）

山野 泰照（写真家）

綿引 雅俊（インフォマージュ）

（五十音順）